新型コロナウィルス感染症予防に関する 県連盟主催大会等の参加に関する留意事項ついて

大分県ソフトテニス連盟

理事長 大平 雅哉

3月13日からの「新型コロナウィルス感染症対策の基本的対処方針」の変更に際して、大分県ソフトテニス連盟としての対策についても見直しを行っていきます。

選手、応援、関係者が安心して大会に臨める環境を確保するために、主催大会などの対応基準を以下のように変更していきます。

マスクの着用についても、政府・関係団体の方針に従って、強制は行わないこととします。

ただし、参加人数や大会の規模によっては、三密を回避するために、着用をお願いする場合もありますので、関係者の皆様の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウィルス感染症予防観点からの主催大会等対応基準

カテゴリー		マスク着用及び参加に関する留意点
大	小学生	大分県教育委員会・大分県スポーツ協会・各地区教育委員会が提示し
会	中学生	ている対応方針に従って参加・応援・観戦制限をもって実施する。
の	高校生	
参	一般	マスク、応援、観戦人数など制限は要請しない。
加	シニア	声出し応援については、三密を回避した状況で行うこと。
		ジュニア審判・高校生2級については関係団体の方針に従って参加。
審判講習会		
		一般については、三密を回避する形式で実施。
		<u>状況により、マスク・人数制限を要請</u> する場合もある。
強化練習		カテゴリーごとに対応基準に従って実施する。
<u>体調不良</u>		コロナウィルス感染、インフルエンザなど、 <mark>体調に不安がある場合</mark>
		は自粛してください。

*原則、マスク着用・声出し応援、応援人数の制限は行わず、コロナ前の状況で実施をします。 適切な感染予防対策を行った上で開催していきます。